平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 6 В

評価対象事業				評価者	市民安	全課 菅原	良		
防安-08	重点事業	・安全・安心まちづくり推進事業		自治事務	主管課	市民安全課			
例女-08		マエ・女心より パり推進争未		法定受託事務	関連課				
総合計画上の 位置付け	分野	防災·安全		施策の方針	防犯活動の	充実·強化			

1 事業の目的

2 平成29年度に実施した事業の概要

市民等

防犯意識の普及・啓発及び防犯活動への支援などを行い、犯罪被害を抑 止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため。

防犯意識が向上することにより、地域ぐるみの防犯活動が推進され、犯罪の抑止及び 減少効果が得られ、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与する。

- ・市民・関係団体及び警察と連携強化を図りつつ、防犯体制等の整備を進めた。 ・防犯に関する普及啓発のため、身近な犯罪情報などの提供を行った。
- ·ESCO事業により、防犯灯の維持管理を行った。
- ・市内各地域、子ども関連施設等の巡廻パトロールを実施し、地域防犯活動を実 施し、地域防犯活動を行った
- ・自治町内会等が設置する防犯カメラの設置経費に対して助成を行った。

3 事業費等基礎データ

一人	データ区分	28年度決算	29年度決算	データ区分	30年度当初予算	備考
デクロ	人口	176,869人	176,466人	人口	176,308人	•各年3月31日
タ等	世帯数	80,928世帯	81,150世帯	世帯数	81,763世帯	(住民基本台帳)
7 0	事業の対象者数			事業の対象者数		
	決算値(千円)	80,053	85,246	当初予算(千円)	93,784	
運	国県支出金	360	2648	国県支出金	2,700	
営資源	地方債			地方債		
頂酒	その他			その他		
状	一般財源	19,222,000	20,212	一般財源	17,427	
況	人員配置数	2.5	2.5	人員配置数	2.2	
	人 件 費(千円)	19,222	20,212	人 件 費(千円)	17,427	
事	総事業費(千円)	99,275	105,458	総事業費(千円)	111,211	
経業費運	市民1人当りの 経費(円)	561	598	市民1人当りの 経費(円)	631	
営	対象者1人当り の経費(円)			対象者1人当り の経費(円)		

4	輕価結果

4 評	<u> </u>		※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、ブルダウンで選択。				
効 率 1	事業費に削減余地はないか		2. ない				
劝车	ェ 関連・類似事業との統合はできないか		3. 統合できない				
	事業の実施に対する市民ニーズはある	るか	3. 変わらずにある				
妥 当 🕆	生事業の廃止・休止による市民生活への影	響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある				
	今後も市が実施すべき事業か		5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある				
有 効 ්	事業の成果は得られているか		3. 十分な成果が出ている				
19 XU 1	事業の上位施策に向けた貢献度は大	きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
公 平 1	生 受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない				
			○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している				
協(動市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	協働実施済の場合のパートナー 自主防犯活動団体				
	□ a:事業内容を見直す ⇒	見 □ 拡大	大				
事業内		種直 知 縮小	中直				
容の方	□ c:事業を休止又は廃止する	の □ その					
	□ d:他事業と統合し、本事業は廃止	:する =	事業へ統合				
予算規	□ A:予算規模を拡大する	事業内容•予	 ・防犯活動の充実・強化において予算の大部分を占める防犯灯関連経費について				
模の方		算規模の方向	は、平成27年度に防犯灯の一斉LED化が終了し、平成28年度以降の防犯灯関連				
向性	□ C:予算規模を縮小する	性設定の理由	の経費は大幅に縮減した。				
₩ =च (=	a.						

価に対 する考 拠等)

防犯灯のLED化事業により予算規模の縮小を図るとともに、より効果的な事業の推進を図った。その他、「自らの安全は自らが守る。」、 「地域の安全は地域で守る。」の意識の醸成を図るための防犯教室等の開催及び周知に努めた。また、警察・教育委員会等と情報共有、 え方、根連携により、市民への迅速な情報提供に努めた。

平成29年度 にあたって (前年度未解 を含む	の課題 決の事項	① 防犯	アドバイザ	・一3名に対し、	青色回転灯付日	自動車が2台で	効果的な地域	巡廻等が実	産施でき	きない。	
課題解決のたた平成29年度					目動車でなけれ 能な業務は、出					業務で	解決 一部解決 未解決
未解決の課題 課題とその		防犯アド	バイザー3	名に対し、青色	色回転灯付自動	車が2台で効果	具的な地域巡廻	等が実施で	できない	い。	
〇 他市比	校・ベンチ	マーク(県内外自	治体など他	自治体や民間	団体との比較	交値)				
比較事項	刑法犯認	知件数(_	上段:件数	(、下段:人口1,	000人あたりの記	忍知件数)					
	鎌倉下		藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	厚木市		逗子市	三浦市
団体名		710 2						1,877 308			
	710		2,572	1,343	1,915	1,564	2,094	1,877		308	223
団体名 他市実績	710 4.12		2,572 5.99	1,343 5.57	1,915 7.41	1,564 8.14	2,094 5.23	1,877 8.31		308 5.37	223 5.10
	4.12 施に伴う :関する	安全•安心	5.99 かまちづくり打	5.57	7.41 ろ人口1,000人あた	8.14	5.23	8.31	関連する	5.37	5.10
他市実績 当該事業実施 他市比較に	4.12 施に伴う :関する ち	安全・安心げることが	5.99 かまちづくり打	5.57	7.41 ろ人口1,000人あた	8.14	5.23	8.31		5.37	5.10
他市実績 当該事業実施 他市比較に 考え力	4.12 施に伴う 関する 方	安全・安心 げることが 指標	5.99 かまちづくりす 、事業の結	5.57 5.57 推進事業における 果になると考える	7.41 ろ人口1,000人あた	8.14	5.23	8.31	掲連する 指標の 傾向	5.37 る数値であり、	5.10
他市実績 当該事業実施 他市比較に 考えプ ③ 事業実施	4.12 施に伴う :関する 方 施に係る: 人口1,00	安全・安心 げることが 指標 0人あたり	5.99 かまちづくりす 、事業の結	5.57 5.57 推進事業における 果になると考える	7.41 ろ人口1,000人あた	8.14	5.23	8.31	指標の	5.37 る数値であり、	5.10
他市実績 当該事業実施の市比較に考えた。 ③ 事業実施 指標の内容 当該指標	4.12 施に伴う 関する 方 施に係る 人口1,00	安全・安心 げることが 指標 0人あたり 理由	5.99 かまちづくりが、 事業の結 の刑法犯	5.57 1.557 (本進事業における まになると考える 記知件数	7.41 7.41 万人口1,000人あた	8.14	5.23 件数は、犯罪の 単 位	8.31 柳止と直接関	指標の	5.37 る数値であり、	5.10
他市実績 当該事業実施では、考えができます。 ・事業実施を表すがある。 ・事業実施を表すがある。 ・事業実施を表すがある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	施に伴う 関する た 人口1,00 を設定した あたりの刑 ことにより、	安全・安心 げることが 指標 0人あたり 理由 法犯認知	5.99 まちづくりす。 事業の結 の刑法犯 年次	5.57 ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	7.41 3人口1,000人あた o。 H27	8.14 とりの刑法犯認知 H28	5.23 件数は、犯罪の 増位 H29	8.31 柳止と直接関 人 H30	指標の	5.37 る数値であり、 H31	5.10
他市実績 当該事業実施での内容 事業実施 指標の内容 当該指標 人口1,000人 あ	施に伴う 関する た 人口1,00 を設定した あたりの刑 ことにより、	安全・安心 げることが 指標 0人あたり 理由 法犯認知	5.99 sまちづくりす、事業の結 の刑法犯 年次 目標値	5.57 能進事業における 果になると考える 認知件数 H26 5.0	7.41 3人口1,000人あた 5。 H27 4.9	8.14 とりの刑法犯認知 H28 4.8	5.23 件数は、犯罪の <mark>単位</mark> H29 4.7	8.31 柳止と直接関 人 H30	指標の	5.37 る数値であり、 H31	5.10
他市実績 当該事業実施では、考えができます。 ・事業実施を表すがある。 ・事業実施を表すがある。 ・事業実施を表すがある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	施に伴う 関する た 人口1,000 を設定した あたりの刑に ことにより、 る。	安全・安心 げることが 指標 0人あたり 理由 法犯認知 防犯施	5.99 まちづくり 事業の結 の刑法犯 年次 目標値 実績値 達成率	5.57 能進事業における 果になると考える 認知件数 H26 5.0 5.3	7.41 3人口1,000人あた 3人口1,000人あた 4.9 4.4 89.8%	8.14 とりの刑法犯認知 H28 4.8 4.1	5.23 (件数は、犯罪の 単位 H29 4.7 4.1	8.31 抑止と直接関 人 H30 4.6	指標の	5.37 る数値であり、 H31 4.5	5.10
他市実績 出該事業実施市比較に考ええた。 ② 事業実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	他に伴う 関する た 人口1,00 を設定した あたりの刑に ことにより、 る。	安全・安心 げることが 指標 0人あたり 理由 法犯認知 防犯施	5.99 まちづくり 事業の結 の刑法犯 年次 目標値 実績値 達成率	5.57 推進事業における 果になると考える 認知件数 H26 5.0 5.3 106.0%	7.41 3人口1,000人あた 3人口1,000人あた 4.9 4.4 89.8%	8.14 とりの刑法犯認知 H28 4.8 4.1	5.23 作数は、犯罪の 単位 H29 4.7 4.1 87.2%	8.31 抑止と直接関 人 H30 4.6	指標の傾向	5.37 る数値であり、 H31 4.5	5.10 当該数値を下 備考
他市実績 当該事業実施では、考ええた。 ●事業実施を表えたが、表示では、またの内容・当該指標での内容・当該指標の内容・当該指標の内容・当該指標の内容・当該指標の内容・当該指標の内容・当該指標の内容・当該指標の内容・対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	 4.12 施に伴う 関する た 人口1,00 を設定した あたりの刑り ことにより、 る。 自治・町戸 を設定した 地域で守る 	安全・安心であることが 指標 0人あたり 理由 法犯認知 内会数にか	5.99 まちづくり 事業の結 の刑法犯 年次 目標値 実績値 達成率	5.57 ** まままである。 ** ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	7.41 3人口1,000人あた 3人口1,000人あた 4.9 4.4 89.8%	8.14 とりの刑法犯認知 H28 4.8 4.1 85.4%	5.23 件数は、犯罪の 単位 H29 4.7 4.1 87.2%	8.31 抑止と直接関 人 H30 4.6	指標の傾向	5.37 る数値であり、 H31 4.5	5.10 当該数値を下 備考
他市実績 当該事業実施では、考ええた。 ●事業実施を表えた。 ●事業実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 4.12 施に伴う 関する た た した た おたりの刑 たと こと おたりにより、 おたりでする治・ もの・町内会 もの・町内会 	安全・安心が 指標 0人あたり 理由 法別犯施 大会数に対 コニトのでで いず自主的	5.99 5.99 かまちづくり持 の刑法犯 年次 目標値 達成率 対する自主	5.57 能進事業におけれ 果になると考える 認知件数 H26 5.0 5.3 106.0% E防犯活動団体 H26	7.41 3人口1,000人あた 3人口1,000人あた 4.9 4.4 89.8%	8.14 とりの刑法犯認知 H28 4.8 4.1 85.4%	5.23 (件数は、犯罪の) 単位 H29 4.7 4.1 87.2% 単位 H29	8.31 脚止と直接関 人 H30 4.6	指標の傾向	5.37 る数値であり、 H31 4.5 H31	5.10 当該数値を下 備考

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方